

分科会指導助言者紹介

■第1分科会【広島市立山本幼稚園】

氏名	吉田 伊津美	(所属・役職) 東京学芸大学 准教授
略歴	<p>平成12年 東京学芸大学大学院教育学研究科修士課程保健体育専攻 修了</p> <p>平成13年 福岡教育大学教育学部 助手</p> <p>平成14年 福岡教育大学教育学部 講師</p> <p>平成15年 福岡教育大学教育学部 助教授／同大学院教育学研究科 修士課程担当</p> <p>平成17年 東京学芸大学教育学部 助教授(平成19年より准教授)／同大学院教育学研究科幼児教育コース 修士課程担当(現職)</p>	
論文 著書 等	<p>【著書】</p> <p>○幼児の運動あそびー「幼児期運動指針」に沿って, チャイルド本社, 2015年(編著)</p> <p>○幼児期における運動発達と運動遊びの指導ー遊びのなかで子どもは育つ, ミネルヴァ書房, 2014年(分担)</p> <p>○幼児期運動指針実践ガイド, 杏林書院, 2014年(分担)</p> <p>○よくわかるスポーツ心理学, ミネルヴァ書房, 2012年(分担)</p> <p>○新保育シリーズ 保育内容 健康, 光生館, 2010年(分担)</p> <p>○保育と幼児期の運動遊び, 萌文書林, 2008年(分担)</p> <p>○演習 保育内容健康, 建帛社, 2008年(分担) など</p> <p>【論文】</p> <p>○保育者によって観察された基礎的運動パターンと幼児の運動能力との関係, 発育発達研究, 68, 1-9, 2015年</p> <p>○Comparison of Preschoolers' Exercise Intensity at Kindergarten and at Home</p> <p>○The Asian Journal of Child Care, 6, 13-21, 2015年</p> <p>○子どもの身体活動と保育, 子ども学, 2, 136-153, 2014年 など</p>	

■第2分科会【広島市立基町幼稚園】

氏名	鈴木 康弘	(所属・役職) 十文字学園女子大学 准教授
略歴	<p>平成5年 東京学芸大学大学院教育学研究科修了</p> <p>平成9年 東洋英和女学院大学人間科学部人間科学科 助手</p> <p>平成13年 国立一関工業高等専門学校 専任講師</p> <p>平成16年 常磐短期大学幼児教育科 専任講師</p> <p>平成21年 常磐短期大学幼児教育科 准教授</p> <p>平成24年 十文字学園女子大学人間生活学部幼児教育学科 准教授(現在に至る)</p>	
論文 著書 等	<p>【論文】</p> <p>○『幼稚園教育要領をベースとした幼児の育ちを捉えるフレームの開発』, 鈴木康弘, 木村由希, 江波諄子, 常磐短期大学紀要 第39号, 21-28, 平成23年.</p> <p>○『保育者によって観察された基礎的運動パターンと幼児の運動能力との関係』, 吉田伊津美, 森司朗, 鈴木康弘他 発育発達研究 第68号, 1-9, 平成27年. など</p> <p>【著書】</p> <p>○『幼児期における運動発達と運動遊びの指導』, 杉原隆・河邊貴子編, ミネルヴァ書房, 平成26年</p> <p>○『幼児の運動あそび』, 吉田伊津美編, チャイルド本社 平成27年 など</p>	

■第3分科会【広島市立古市小学校】

氏名	徳 永 隆 治	(所属・役職) 安田女子大学 教授
略歴	<p>昭和48年3月 日本体育大学体育学科 卒業</p> <p>昭和48年4月 広島県立竹原高等学校 教諭</p> <p>昭和50年4月 広島大学附属小学校 教諭</p> <p>昭和63年3月 広島大学大学院学校教育研究科(前期課程) 修了</p> <p>平成10年4月 安田女子短期大学 助教授</p> <p>平成13年4月 安田女子大学 助教授</p> <p>平成15年4月 安田女子大学 教授</p> <p>平成22年4月 安田女子大学教育学部児童教育学科長 兼職</p>	
論文 著書 等	<p>○小学校体育科授業における「体力を高める運動」の教材研究, 安田女子大学紀要第41号, 平成25年</p> <p>○小学校体育科授業の指導力向上をめざす現職研修に関する研究, 安田女子大学紀要第43号, 平成27年</p> <p>○『新版 初等体育科教育の研究』(共編著), 学術図書出版, 平成22年</p> <p>○『小学校・幼稚園教育実習の手引き 改訂版』(共編著), 溪水社, 平成22年</p> <p>○『体育授業を学び続ける』(共編著), 創文企画, 平成27年</p>	

■第4分科会【広島市立戸坂小学校】

氏名	木 原 成一郎	(所属・役職) 広島大学大学院教育学研究科 教授
略歴	<p>平成元年3月 京都大学大学院教育学研究科博士後期課程教育学専攻単位修得 退学</p> <p>平成元年4月 湊川女子短期大学 講師</p> <p>平成4年4月 広島大学学校教育学部 講師</p> <p>平成6年10月 広島大学学校教育学部 助教授</p> <p>平成9年10月 ラフバラ大学(連合王国) 客員研究員(文部省在外研究員)(平成10年3月31日まで)</p> <p>平成10年4月 ブライトン大学(連合王国) 客員研究員(平成10年8月10日まで)</p> <p>平成12年4月 広島大学教育学部 助教授</p> <p>平成13年4月 広島大学大学院教育学研究科 助教授</p> <p>平成16年4月 広島大学大学院教育学研究科 教授(現在に至る)</p>	
論文 著書 等	<p>○木原成一郎『近代日本の体操科授業改革—成城小学校における体操科の「改造」—』不昧堂書店, 2007年</p> <p>○木原成一郎他編著『教師として育つ: 体育授業の実践的指導力を育むには』明和出版, 2010年</p> <p>○木原成一郎「観点別学習状況の評価の特徴と課題—体育科教育を中心に—『教育目標・評価学会紀要』第21号, 2011年, pp.10-17</p> <p>○木原成一郎『教師教育の改革: 教員養成における体育授業の日英比較』創文企画, 2011年</p> <p>○木原成一郎「体育科・保健体育科における指導と評価の課題」『体育科教育学研究』第28巻第1号, 2012年, pp.37-44</p> <p>○木原成一郎編著『体育授業の目標と評価』広島大学出版会, 2014年</p> <p>○木原成一郎他編著『体育授業を学び続ける: 教師の成長物語』創文企画, 2015年</p>	

■第5分科会【広島市立口田東小学校】

氏名	日 野 克 博	(所属・役職) 愛媛大学 准教授
略歴	平成5年3月 筑波大学体育専門学群 卒業 平成7年3月 筑波大学大学院体育研究科修士課程 修了 平成7年4月 筑波大学大学院体育研究科 研究生 平成8年4月 筑波大学研究協力部研究協力課 文部技官 平成10年4月 愛媛大学教育学部 講師 平成16年4月 愛媛大学教育学部 助教授(現准教授)	
論文 著書 等	○新版初等体育科教育の研究(分担:23-41) 学術図書出版. 2010 ○新版体育科教育学入門(分担:18-23) 大修館書店. 2010 ○教師として育つー体育授業の実践的指導力を育むにはー(分担:8-13, 84-89) 明和出版. 2010 ○思考力・判断力・表現力をはぐくむ保健体育科の学習指導. 中等教育資料892:10-13. 2010 ○体育の教育課程をデザインする5つの視点. 体育科教育59-4:14-17. 2011 ○特別支援学校小学部における知的障がいの子どもの体力向上に関する事例的研究ー愛媛大学教育学部附属特別支援学校を事例としてー. 愛媛大学教育学部保健体育紀要8:45-52. 2012 ○高等学校の学習指導と学習評価の工夫改善. 中等教育資料927:10-15. 2013 ○新しい走・跳・投の運動の授業づくり(編著) 体育科教育別冊63-7:12-23. 2015	

■第6分科会【広島市立本川小学校】

氏名	白 旗 和 也	(所属・役職) 日本体育大学・教授
略歴	昭和62年 東京都小学校教員採用 平成14年 東京都教育庁指導部係長 平成15年 世田谷区教育委員会 指導主事 平成18年 都内小中一貫校準備校(小学校) 副校長 平成20年 文部科学省 スポーツ青少年局 体育参事官付 教科調査官 国立教育政策研究所 教育課程研究センター 教育課程調査官 平成25年 日本体育大学教授 平成26年 日本体育大学教授 スポーツプロモーションオフィスディレクター	
論文 著書 等	【論文】 ○小学校教員の体育科学習指導と行政作成資料の活用に関する研究 ○器械運動の技の達成状況からみた教育的課題の検討 ○ゴール型ボール運動におけるゲームパフォーマンスを高める教材の開発ースリーサークルボールの有効性の検討 【著書】 ○新評価規準を生かす授業づくり 小学校編(ぎょうせい) ○「小学校体育授業の重点指導」低学年・中学年・高学年(明治図書) ○授業における「思考力・判断力・表現力」(東洋館出版)	

■第7分科会【広島市立井口中学校】

氏名	岩田 昌太郎	(所属・役職)	広島大学大学院教育学研究科 准教授
略歴	<p>平成13年3月 広島大学教育学部教科教育学科体育教育学専修 卒業</p> <p>平成15年3月 広島大学大学院教育学研究科生涯活動教育学専攻博士課程前期 修了</p> <p>平成15年4月 広島大学附属福山中・高等学校 非常勤講師</p> <p>平成18年4月 琉球大学教育学部 講師</p> <p>平成19年3月 広島大学大学院教育学研究科文化教育開発専攻博士課程後期 修了</p> <p>平成20年4月 広島大学大学院教育学研究科 講師</p> <p>平成23年4月 広島大学大学院教育学研究科 准教授(現在に至る)</p> <p>平成27年4月 日本体育科教育学会 常任理事, 日本教科教育学会 理事</p>		
論文 著書 等	<ul style="list-style-type: none"> ○『体育授業を学び続ける：教師の成長物語』, 創文企画, 2015年(共著) ○『新版体育科教育学の現在』, 創文企画, 2015年(共著) ○『教師として育つー体育授業の実践的指導力を育むには』, 明和出版, 2010年(共著) ○「体育科教育編ーグローバル化における体育の役割ー」, 学校教育 第1175号 pp. 64-67, 2015年 ○「中高の保健体育教師の意識調査から見てきた体育授業への問題・関心の現実」, 体育科教育 第62巻7号 pp. 38-41, 2014年 ○「ドミニカ共和国の学校体育事情と教員養成」, 体育科教育 第62巻9号 pp. 30-33, 2014年 ○「体育における中学生のメタ認知の実態に関する調査研究ー質問紙の開発の試みー」, 広島大学大学院教育学研究科紀要第二部(文化教育開発関連領域)第60巻 pp. 237-242, 2011年 ○「体育授業における電子黒板の有効性に関する検討」, 広島体育学会誌 第37巻 pp. 26-34, 2011年 ○「保健体育教師志望学生の器械運動における技能の達成度に関する事例研究」, 広島大学大学院教育学研究科紀要第Ⅱ部(文化教育開発関連領域)第59巻 pp. 337-344, 2010年 		

■第8分科会【廿日市市立四季が丘中学校】

氏名	佐藤 豊	(所属・役職)	鹿屋体育大学 教授
略歴	<p>昭和61年4月 神奈川県教育委員会 主事</p> <p>昭和63年4月 神奈川県公立高等学校 教諭</p> <p>平成8年4月 神奈川県 主任主事</p> <p>平成10年4月 神奈川県公立高等学校 教諭</p> <p>平成16年4月 神奈川県教育委員会教育局保健体育課 (兼務) 指導主事</p> <p>平成18年4月 国立教育政策研究所教育課程調査官 (併任) 文部科学省スポーツ・青少年局企画・体育課教科調査官</p> <p>平成23年4月 鹿屋体育大学 教授</p>		
論文 著書 等	<ul style="list-style-type: none"> ○めざそう保健体育教師(杉山重利, 佐藤豊, 園山和夫 編著) 朝日出版社 2010. 3 ○楽しい体育理論の授業をつくろう(佐藤豊, 友添秀則編著) 2011. 8 大修館書店 ○観点別学習状況の評価規準と判定基準 中学校保健体育編(佐藤豊, 森良一編著) 2012. 3 図書文化社 ○現代スポーツ評論28号「学校運動部活動とこれから」2013. 5 学校運動部活動の教育的意義を再考する ○電子書籍「見てすぐできる 中学校体育指導事例集」NAC出版社 http://nsac-dbook.jimdo.com/ ○体づくり運動アプリ・プログラム 2014. 3 http://www.karadatsukuri.jp/ 		

■第9分科会【広島大学附属東雲小・中学校】

氏名	東川安雄	(所属・役職) 広島大学大学院教育学研究科 教授
略歴	<p>昭和50年 広島大学教育学部中学校教員養成課程 卒業</p> <p>昭和52年 東京教育大学大学院体育学研究科修士課程 修了</p> <p>昭和53年 広島大学教育学部東雲分校 助手</p> <p>昭和63年 広島大学学校教育学部 助教授</p> <p>平成20年 広島大学大学院教育学研究科 教授</p>	
論文 著書 等	<p>○岡崎祐介・丸山啓史・國木孝治・東川安雄『持久走における音楽聴取が女子高校生の意識に及ぼす影響』, 陸上競技研究, 2014年</p> <p>○小田啓史・東川安雄・齊藤一彦・岩田昌太郎『小・中学校の学びをつなげる球技「ネット型」のカリキュラムー「キャッチ」を取り入れた簡易ゲームの実践を通してー』, 研究紀要中学教育, 2015年</p> <p>○荒井貞光・東川安雄編『生涯スポーツチェック99』, 大修館書店, 1991年</p> <p>○文部省編『みんなでつくる運動部活動』, 東洋館出版, 1999年</p> <p>○佐藤良男編『指導者のための体育・スポーツ行政』, ぎょうせい, 2003年</p> <p>○徳永隆治・木原成一郎・林俊雄編『初等体育科教育の研究』, 学術図書出版, 2010年</p>	

■第10分科会【広島市立沼田高等学校】

氏名	岡出美則	(所属・役職) 筑波大学 教授
略歴	<p>昭和55年 奈良教育大学教育学部小学校教員養成課程 卒業</p> <p>昭和57年 筑波大学大学院修士課程体育研究科体育方法学専攻 修了</p> <p>昭和57年 奈良県北葛城郡香芝町立下田小学校 教諭</p> <p>昭和58年 愛知教育大学教育学部 助手</p> <p>昭和64年 愛知教育大学教育学部 助教授</p> <p>平成9年 筑波大学体育系 講師</p> <p>平成11年 筑波大学体育系 助教授</p> <p>平成20年 筑波大学大学院人間総合科学研究科 教授</p> <p>平成23年 筑波大学体育系 教授</p>	
論文 著書 等	<p>○『体育のカリキュラムモデルとカリキュラム評価. 日本体育科教育学会(編) 体育科教育学の現在』. 創文企画. pp. 57-71. 2011年</p> <p>○『学校体育は何を保証するのか～海外との比較から. 白旗和也 学校になぜ体育の時間があるのかーこれからの学校体育への一考ー』. 文溪堂. pp. 32-37. 2013年</p> <p>○『学習指導要領で求められる子どもの身体. 澤江幸則, 木塚朝博, 中込四郎(編) 身体性コンピテンズと未来の子どもの育ち』. 明石書店. 東京. pp. 141-159. 2014</p> <p>○『専門職コミュニティで身に付けるべき知識や技術の創出と共有に向けて. 体育授業研究会(編) よい体育授業をもとめて.』大修館書店. pp. 20-26. 2015年</p>	

■第11分科会【広島県立広島中・高等学校】

氏名	友 添 秀 則	(所属・役職) 早稲田大学 教授
略歴	昭和55年3月 筑波大学体育専門学群 卒業 昭和55年4月 筑波大学大学院修士課程体育研究科体育方法学専攻 入学 昭和57年3月 筑波大学大学院修士課程体育研究科体育方法学専攻 修了 平成62年4月 香川大学教育学部 助教授 平成8年4月 香川大学教育学部 教授 平成12年4月 早稲田大学人間科学部 教授 平成15年4月 早稲田大学スポーツ科学学術院 教授 平成24年9月 早稲田大学スポーツ科学 学術院長 (早稲田大学スポーツ科学部長 併任) ~現在に至る	
論文著書等	○『体育の人間形成論』, 大修館書店, 2009年 ○友添秀則ほか編,『現代スポーツ評論 24-ジュニアスポーツの諸問題』, 創文企画, 2011年 ○友添秀則ほか編,『楽しい体育理論の授業をつくろう』, 大修館書店, 2011年 ○友添秀則ほか編,『現代スポーツ評論28-学校運動部の現在とこれから』, 創文企画, 2013年 ○友添秀則ほか編,『新版 体育科教育学の現在』, 創文企画, 2015年 ○友添秀則ほか編,『21世紀スポーツ大事典』, 大修館書店, 2015年	

■第12分科会【広島市立広島特別支援学校】

氏名	村 中 智 彦	(所属・役職) 上越教育大学大学院学校教育研究科 准教授
略歴	平成6年3月 愛媛大学教育学部養護学校教員養成課程 卒業 平成8年3月 広島大学大学院学校教育研究科障害児教育専攻修士課程入学 修了 平成8年4月 社会福祉法人広島市社会福祉事業団広島市北部障害者デイサービスセンター 指導員 (1997年3月まで) 平成9年4月 上越教育大学学校教育学部附属障害児教育実践センター 助手, 講師を経て現職 平成22年4月 兵庫教育大学大学院連合学校教育学研究科博士課程 (講義担当) 学位: 博士 (学校教育学), 兵庫教育大学	
論文著書等	<著書> ○村中智彦 (編著) 特別支援学校&学級に学ぶ・第1巻・「学び合い, とともに伸びる」授業づくり, 明治図書, 2013年9月 ○村中智彦 (編著) 特別支援学校&学級に学ぶ・第6巻・「困った」から「わかる, できる」に変わる授業づくり, 明治図書, 2015年9月 <論文> ○村中智彦・藤原義博 (2007) 知的障害児の個別指導における最適な試行間隔の設定-課題遂行反応と逸脱反応に及ぼす効果から-。行動分析学研究, 21, 58-75. ○村中智彦・小沼順子 (2009) 小集団指導を通じた自閉症児と他児とのやりとりの促進。行動科学, 48, 37-46. ○村中智彦・小沼順子・藤原義博 (2009) 小集団指導における知的障害児童の課題遂行を高める先行条件の検討-物理的環境と係活動の設定を中心に-。特殊教育学研究, 46, 299-310.	

【MEMO】

第54回全国学校体育研究大会

広島大会研究紀要

発行 平成27年11月11日

編集 広島大会実行委員会編集部

発行者 広島大会実行委員会

会長 河野 一則

連絡先 広島大会実行委員会事務局

事務局長 石井 道代

〒730-8514 広島市中区基町9番42号

電話番号 082-513-5032

F A X 082-223-7867

印刷 鯉城印刷株式会社

〒730-0805 広島市中区十日市町2丁目8-2

電話番号 082-232-8247

F A X 082-232-8249

廣告協贊